

日本女子大学 人間社会学部長
飯長喜一郎

「地域に根ざし世界に開かれた学部をめざす」。これが人間社会学部のスローガンです。大学と地域を結ぶさまざまな活動を通して学生の皆さんが成長する、その拠点となるのが“サクラボ”です。このような場は、日本女子大学としても唯一です。人間社会学部の地域連携活動の最重要活動として、発展することを期待します。



SAKU LABO 内 ここからすべてが始まります



〒214-0037 神奈川県川崎市多摩区西生田 3-9-19
(読売ランド前駅より徒歩2分)

連絡先

〒214-8565 川崎市多摩区西生田 1-1-1
日本女子大学人間社会学部・情報教育研究室
TEL/FAX 044-952-6792 E-Mail/s-labo@fc.jwu.ac.jp



日本女子大学

さく咲く・サクラボ



咲かせようまちづくりの花

SAKU-LABO とは

日本女子大学人間社会学部 コラボレーション・スペース SAKU LABO

学生主体の地域交流と学習活動の場として、小田急線・読売ランド前駅近くの商店街の中にオープンしました。

大学のシンボル・桜の **SAKU** と、ラボラトリ (Laboratory) の **LABO**、「ここからいろいろな成果が育ち、才能が**咲く**」という意味を込めて名付けられています。『学生と地域の皆さんがよりよく交流できるスペース』を目指し、イベントやミニ講座などの企画・運営を行っています。

活動目的

- 日本女子大学人間社会学部の学生が主体となり、地域交流・連携活動と、その活動を基盤としたキャリアデザインに関する学習活動を展開します。
- 学生とキャンパス周辺の地域との交流を通じて、地域と大学のより親密なまちづくりを目指します。
- 地域の皆さんと学生が交流する場を設けることで、お互いに住みやすく、過ごしやすい環境を作っていきます。

概念図

地域の様々な団体、または個人と SAKU LABO が連携して、イベントの自主企画や商品開発・デザインなどを行います。



活動の記録

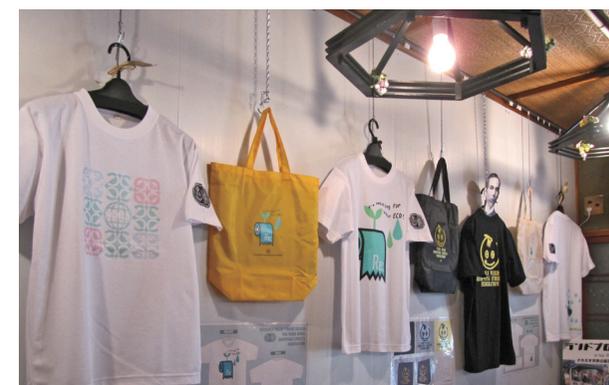
- 2009年 7月 学生によるラボ改装をスタート
- 10月10日 オープニングイベント開催
- 2010年 2月 バレンタイン企画
- 3月 西生田キャンパスお花見の会
- 5月 絵本読み聞かせ
- 6月 地域マップづくり
- 8月 地域のお祭りに浴衣で参加
- 10月 日女祭で青森と地域をつなぐお米、「日女の浪漫」と「ひめのおにぎり」販売
- 11月 経産省主催「社会人基礎力育成グランプリ」関東地区大会準優秀賞
- 2011年 3月 「多摩農マップ」デザイン・執筆
- 9月 新宿高島屋「大学は美味しい!」フェア (小学館主催) 参加予定
- 10月 日女祭でお米と「ひめのおにぎり」「海苔巻き」販売予定



笑顔咲くオープン当日



来賓の方々のご挨拶



学生デザインの多摩商連コラボグッズ

※開室についてはポスター、または HP をご覧ください。
<http://mcn-www.jwu.ac.jp/~sakulabo/>